

# 事務事業評価シート

事務事業コード	017400	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	観光活動事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	観光活動事業費		予算事業コード	01-06-01-03-01-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光客、コンベンション開催団体等
意図 (どのような状態にするために)	本市の観光資源を積極的にPRし、観光客の増加を図る。
手段 (どうするのか)	関係団体と連携し、首都圏や関西圏等でコンベンション誘致活動の実施。 姫路市、岡山市と連携し、3都市への誘客に向けた観光PR活動の実施。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携
年度別実績	①鳥取県コンベンション誘致説明会への参画 ②姫路岡山鳥取周遊観光パンフレットの更新	①鳥取県コンベンション誘致説明会への参画 ②三市の歴史情報を雑誌に掲載 鳥取県立博物館でのパネル展示	①鳥取県コンベンション誘致説明会への参画 ②事業全体が延期	①鳥取県コンベンション誘致説明会への参画 ②事業全体が延期	①鳥取県コンベンション誘致説明会への参画 ②事業全体が延期	①鳥取県コンベンション誘致説明会への参画 ②事業全体が延期	
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)		2,959	2,942	2,273	2,375	2,119
	直接経費 A		1,515	1,478	824	937	705
	国・県		0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0
一般財源		1,515	1,478	824	937	705	
人件費 B		1,444	1,464	1,449	1,438	1,414	
職員数の内訳	正規職員		0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
	嘱託職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	コンベンション誘致活動の実施	回	目標	1
			実績	1	1	1	1	0
	(指標の説明)							
2	姫路市・岡山市と連携したPR活動の実施	回	目標	3	3	3	3	3
			実績	3	3	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光政策係 0857-30-8291</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【事業の概要】 コンベンション誘致活動</p> <p>【事業の成果】 鳥取県コンベンション誘致説明会でPR活動を実施</p> <p>【今後の課題・方向性】 関係団体や交流自治体との連携により、今後も観光PRとコンベンション誘致活動を展開する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	コンベンション誘致活動の実施	100%	100%	100%	100%	
	2	姫路市・岡山市と連携したPR活動の実施	100%	100%			
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	令和2年度の幹事市(岡山市)の都合により、HOTトライアングル事業全体が延期したため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	令和2年度の幹事市(岡山市)の都合により、HOTトライアングル事業全体が延期したため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>関係団体と情報共有し、必要に応じ手段の改善を講じながら事業を推進する。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	017500	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	「恋人の聖地／白兔海岸」推進事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	「恋人の聖地／白兔海岸」推進事業費			予算事業コード	01-06-01-03-01-18

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光客、県外のメディアや旅行会社等
意図 (どのような状態 にするために)	白兔海岸を積極的にPRし、観光客の増加を図る。
手段 (どうするのか)	「恋人の聖地／白兔海岸」の磨き上げや情報発信。 地元観光協会が実施する集客イベントへの支援。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,394	1,404	1,396	1,391	1,029	
	直接経費 A	672	672	672	672	322	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	672	672	672	672	322		
人件費 B	722	732	724	719	707		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	白兔海岸周辺観光客入込数	千人	目標	680
			実績	634	605	597	491	270
	(指標の説明) R1より実績に合わせ、H30年度目標値を基準に下方修正							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P111 (経037)</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域の新たな魅力づくりと情報発信を図ること等を目的に、NPO法人地域活性化センターが全国展開する「恋人の聖地」に白兔海岸が選定されたことに伴い、同法人に対し活動負担金を拠出する。</li> <li>2 白兔周辺の景観形成を図る。</li> <li>3 白兔まつりのイベント支援を行い誘客を図る。 (白兔まつり事業補助金 交付先：白兔観光協会)</li> </ol> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「恋人の聖地」活動による情報発信の実施</li> <li>2 地元観光協会と連携し景観の維持管理を実施</li> <li>3 白兔まつりは中止</li> <li>4 白兔周辺地域の魅力向上に向けた「白兔周辺地域魅力創造会議」の設立 →自治会・地元観光協会、道の駅管理者等で構成し、振興策を検討</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】 道路環境の変化や新型コロナウイルス感染症の影響により入込客数が減少する中、道の駅や地元観光協会、近隣エリアと連携し新たな誘客方策について検討する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	白兔海岸周辺観光客入込数	93%	88%	87%	71%	39%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により入込客数が減少した。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>地元関係者と連携し、観光拠点としての磨き上げや誘客を進める。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	017600	重点施策	まちづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	山陰海岸ジオパーク事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課	

## 1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	山陰海岸ジオパーク事業費			予算事業コード	01-06-01-03-30-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光客、鳥取市民等
意図 (どのような状態にするために)	鳥取砂丘、白兎海岸などのジオサイトに訪れていただき、貴重な地質遺産とそれらがもたらす多彩な自然を背景にした文化や歴史に見て触れて楽しみながら、教育、観光振興、産業振興などに活かし地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトを推進する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①ジオパークの普及啓発	①ジオパークの普及啓発 ②日本ジオパークネットワーク(JGN)の再認定	①ジオパークの普及啓発 ②世界ジオパークネットワーク(GGN)の再認定	①ジオパークの普及啓発 ②教育、研究に関する支援及びガイド研修の実施 ・普及看板等の設置 ・各種負担金等 ②2年間の条件付き再認定とされた	①ジオパークの普及啓発 ②教育、研究に関する支援及びガイド研修の実施 ・普及看板等の設置 ・各種負担金等	①ジオパークの普及啓発 ②教育、研究に関する支援及びガイド研修の実施 ・普及看板等の設置 ・各種負担金等
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	24,211	46,779	30,909	32,123	24,814	
	直接経費 A	24,211	37,478	23,666	24,933	17,743	
	直接経費の財源内訳	国・県	4,161	6,370	4,360	9,542	5,952
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	15,802	26,440	12,284	1,362	11,367
一般財源	4,248	4,668	7,022	14,029	424		
人件費 B	0	9,301	7,243	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	0.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]校外学習支援・現地研修参加者	人	目標	8000
			実績	11627	4772	7540	10493	6854
	(指標の説明) 大基準値は平成26年度							
2	[KPI]ガイド研修会の参加者人数	人	目標	0	0	40	40	40
			実績	0	29	35	77	14
	(指標の説明) H30追加指標 基準値は平成29年度の実績							
3	[KPI]鳥取砂丘ビジターセンター利用者数	人	目標	0	0	100000	400000	400000
			実績	0	0	97331	279743	143185
	(指標の説明) H30追加指標 基準値は平成28年度の実績							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】 ※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 ジオパーク推進係 0857-30-8293</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P118（経052）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育（校外学習）・調査研究に関する支援及びガイド研修の実施</li> <li>2 散策モデルコース看板の設置</li> <li>3 各種負担金等（山陰海岸ジオパーク推進協議会、山陰海岸ジオウォーク負担金等）</li> </ol> <p>【事業の成果】 ガイドの交流や研修を行うことで、学術的な知識を深めるなど、ガイドスキルの向上を図るとともに、看板等の設置による受入環境づくりやイベント等によるジオパークの普及啓発に取り組んだ。 平成30年度 23,666千円 令和元年度 24,933千円 令和2年度 17,743千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成30年度、世界ジオパークネットワーク（GGN）の再認定を受けた。引き続き山陰海岸ジオパーク推進協議会、関係府県市町、地元住民等と連携し、ジオパークの推進に向けた取組を強化する。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	【KPI】校外学習支援・現地研修参加者	145%	60%	94%	105%	69%
	2	【KPI】ガイド研修会の参加者人数			88%	193%	35%
	3	【KPI】鳥取砂丘ビジターセンター利用者数			97%	70%	36%

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	計画どおり今年度事業を完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症の影響で、集団行動の必要がある校外学習やガイド研修の実施が困難であった。また、鳥取砂丘ビジターセンターについては、鳥取砂丘自体の入込客の減少に加え感染症対策として閉館していた時期もあり、今後もその影響を考慮する必要がある。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>令和2年度は各事業が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたが、令和4年度の世界ジオパークネットワークの再認定審査に向けて、引き続き関係団体や府県市町が連携し、ジオパークの普及啓発に取り組む。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	017700	重点施策	まちづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	砂の美術館管理運営事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	施設管理
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	指定管理
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	砂の美術館管理運営費		予算事業コード	01-06-01-03-07-06	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取砂丘砂の美術館の指定管理者及び総合プロデューサー
意図 (どのような状態 にするために)	世界で唯一の砂像を専門に展示する砂の美術館の管理運営を行い本市の観光振興に寄与する。
手段 (どうするのか)	指定管理者制度により、管理経費の縮減と民間知識活用によるサービス向上を図る。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	①砂の美術館の運営 (指定管理者:観光コンベンション協会) ・3Dマッピング ・南米フェア等 ②音声ガイドの導入	①砂の美術館の運営 (指定管理者:観光コンベンション協会) ②指定管理者選考	①砂の美術館の運営 (指定管理者:鳥取砂丘砂の美術館活性化共同企業体) ・北欧編サマーフェス ・小学生無料デー等	①砂の美術館の運営 (指定管理者:鳥取砂丘砂の美術館活性化共同企業体) ・マハトマ・ガンディ -SNSキャンペーン ・3Dマッピング等 ②受変電設備改修設計業務	①砂の美術館の運営 (指定管理者:鳥取砂丘砂の美術館活性化共同企業体) ②受変電設備改修
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	220,190	275,395	48,488	51,533	100,301	
	直接経費 A	209,361	263,425	37,623	40,748	89,694	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	30,279
		地方債	0	0	0	1,900	23,500
		その他	209,361	195,961	30,053	30,710	14,891
一般財源	0	67,464	7,570	8,138	21,024		
人件費 B	10,829	11,970	10,865	10,785	10,607		
職員数の内訳	正規職員	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	
	嘱託職員	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]砂の美術館入館者数	千人	目標	500
			実績	448	406	448	500	177
	(指標の説明) 基準値は平成26年度(第7期)実績。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光政策係 0857-30-8291</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】        予算事業別概要目次：当初予算・P116 (経048)        6月補正その②・P16 (経006)        9月補正・P24 (経007)</p> <p>【事業の概要】        「鳥取砂丘砂の美術館」において、指定管理者制度(利用料金制)によるサービス向上を図るとともに、地域経済の活性化と観光の振興を目指す。</p> <p>【事業の成果】        砂の美術館管理運営        平成30年度 37,623千円(総合プロデューサー料等)        令和元年度 40,748千円(総合プロデューサー料等)        令和2年度 89,694千円(総合プロデューサー料、指定管理料等)</p> <p>【今後の課題・方向性】        第13期展示「チェコ&amp;スロバキア編」は、新型コロナウイルス感染症の影響で7月からの開館となり、令和2年度中の入館者数は176,524人となった。会期の延長により、引き続き総合プロデューサーや指定管理者と連携を図りながら、感染予防対策や誘客に向けた効果的なプロモーション等に取り組む。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金        ※その他財源の諸収入は、その他雑入(指定管理協定による変動納付金)</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	【KPI】砂の美術館入館者数	90%	81%	90%	100%	35%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN-DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により計画に沿った各種イベントが開催できない状況となったが、テレビCMやインターネットを活用した効果的なプロモーションを行い、3月には3Dプロジェクションマッピングを定員を設けた事前予約制により開催した。
事業の成果  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、開館の延期や、入館制限などの感染防止対策を講じながらの運営となり、入館者数は目標の50万人に大きく及ばず176,524人となった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)	<small>第13期展示「チェコ&amp;スロバキア編」は、新型コロナウイルス感染症の影響で7月からの開館となり、令和2年度中の入館者数は176,524人となった。会期の延長により、引き続き総合プロデューサーや指定管理者と連携を図りながら、感染予防対策や誘客に向けた効果的なプロモーション等に取り組む。</small>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	017800	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	砂丘管理事業	所属名	経済観光部	観光・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 施策の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	砂丘管理事業費		予算事業コード	01-06-01-03-08-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光客、鳥取市民等
意図 (どのような状態にするために)	鳥取砂丘の受入環境を整備し、来訪客に対するおもてなしの向上を図る。また市民に対し、鳥取砂丘への愛着や誇りの醸成を促す。
手段 (どうするのか)	砂丘及び周辺の景観保全、維持管理、ゴミ処理。ゴールデンウィーク時における砂丘周辺の渋滞対策。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	33,806	40,918	38,336	65,736	34,178	
	直接経費 A	33,806	29,939	31,093	58,546	27,107	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,338	1,097	1,288	5,644	2,128
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	32,234	28,597	4,116	10,998	1,191
一般財源	234	245	25,689	41,904	23,788		
人件費 B	0	10,979	7,243	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	0.00	1.50	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	ボランティア除草参加人数	人	目標	7264
	(指標の説明)		実績	7635	8255	4236	3927	1929
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 ジオパーク推進係 0857-30-8293</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>鳥取砂丘海岸の漂着ゴミの収集・運搬・処理</li> <li>鳥取砂丘及び砂丘周辺の景観保全、維持管理、清掃、ゴミ処理</li> <li>連休時における鳥取砂丘周辺の渋滞対策の実施</li> <li>鳥取砂丘未来会議負担金等</li> </ol> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>鳥取砂丘海岸漂着ゴミ収集を実施(年1回)</li> <li>ボランティア除草ゴミ及び一斉清掃ゴミ処分(可燃物210kg、産業廃棄物13.15m3)</li> <li>シルバーウィーク渋滞対策の一部実施</li> <li>砂丘関係施設への負担金等</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>鳥取砂丘未来会議を中心に保護保全や利活用に取り組むなど、国立公園の維持管理につとめた。また例年行っているゴールデンウィーク期間中の砂丘周辺道路の渋滞対策については、緊急事態宣言に伴う駐車場の封鎖、店舗の自主休業等により、感染防止・路上駐車防止対策を実施し、シルバーウィークに渋滞対策の一部を実施した。今後も関係団体と連携を深め、保全や利活用に取り組むとともに、一層のサービスの向上を目指す。</p> <p>※その他財源の財産収入は、土地貸付収入。 ※その他財源の諸収入は、鳥取砂丘周辺道路渋滞対策鳥取県負担金。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	ボランティア除草参加人数	105%	113%	58%	54%	26%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN-DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>新型コロナウイルス感染症対策により、ボランティア除草の実施回数が大幅に減少したため。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染症対策により、ボランティア除草の実施回数が大幅に減少したため。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>鳥取砂丘未来会議を中心に保護保全や利活用に取り組むなど、国立公園の維持管理につとめた。また例年行っているゴールデンウィーク期間中の砂丘周辺道路の渋滞対策については、緊急事態宣言に伴う駐車場の封鎖、店舗の自主休業等により、感染防止・路上駐車防止対策を実施し、シルバーウィークに渋滞対策の一部を実施した。今後も関係団体と連携を深め、保全や利活用に取り組むとともに、一層のサービスの向上を目指す。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	017900	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	しゃんしゃん祭振興会補助事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課	

## 1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	しゃんしゃん祭振興会補助金			予算事業コード	01-06-01-03-06-11

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取しゃんしゃん祭振興会、鳥取市民
意図 (どのような状態にするために)	本市を代表するしゃんしゃん祭の開催を通じ、市民の連帯を深めるとともに、本市の観光振興を図る。
手段 (どうするのか)	鳥取しゃんしゃん祭振興会に対して、祭りの開催に伴う必要な経費の補助を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助
年度別実績	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助 第52回大会の開催 (8月7日、13日～15日) 来場者344千人、参加連118連	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助 第53回大会の開催 (8月13日～15日) 来場者359千人、参加連119連	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助 第54回大会の開催 (8月13日～15日) 来場者319千人、参加連120連	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助 第55回大会の開催 (8月13日～15日) 来場者332千人、参加連111連	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助 第56回大会中止。 日本海ケーブルネットワーク(株)による特別番組放送、(株)山陰放送による特別番組放送。日本海新聞に特別紙面掲載等。		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	23,597	25,441	28,080	32,676	12,438	
	直接経費 A	20,709	22,513	25,183	30,519	10,317	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	20,709	22,513	25,183	30,519	10,317		
人件費 B	2,888	2,928	2,897	2,157	2,121		
職員数の内訳	正規職員	0.40	0.40	0.40	0.30	0.30	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				鳥取しゃんしゃん祭観客数	千人	目標	467	467
			実績	344	359	319	332	0
	(指標の説明) 平成27年度より「しゃんしゃんウィーク」が廃止となり集約期間が短くなったことに伴い目標数値を下方修正							
2	参加連	連	目標	100	100	100	100	100
			実績	118	119	120	111	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P113 (経042)</p> <p>【事業の概要】 第56回大会開催にかかる鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助 (鳥取しゃんしゃん祭振興会運営事業補助金)</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第56回大会は中止</li> <li>・日本海ケーブルネットワークによる特別番組の放送</li> <li>・山陰放送による特別番組の放送</li> <li>・日本海新聞特別紙面への掲載 等</li> </ul> <p>【今後の課題・方向性】 新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け第56回大会は中止となった。第57回大会の開催に向け、鳥取しゃんしゃん祭振興会と連携し、感染予防対策等を検討する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	鳥取しゃんしゃん祭観客数	74%	77%	85%	89%	
	2	参加連	118%	119%	120%	111%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、事業実施できなかったため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より 「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、事業実施できなかったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で初の中止となった。来年以降、鳥取しゃんしゃん祭振興会を中心に新しい形での祭りの実施方法を検討していく必要がある。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018000	重点施策	まちづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	観光産業育成支援事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 実施の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	観光産業育成支援事業費		予算事業コード	01-06-01-03-29-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光事業者等
意図 (どのような状態 にするために)	観光事業者等が本市観光産業の健全な発展のために行う事業を支援し、本市の観光産業育成及び観光振興を図る。
手段 (どうするのか)	観光事業者等が行う観光施設改修や観光誘客・広報宣伝などの取組に対し、支援を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援 ②鳥取西道路沿線地域において観光事業者等が実施するおもてなし向上に関する事業等に支援
年度別実績		①補助件数:14件	①補助件数:12件	①補助件数:10件	①補助件数:8件 ②補助件数:9件	①補助件数:9件
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	4,402	4,255	3,746	9,239	6,626
	直接経費 A	2,958	2,791	2,297	4,925	2,383
	国・県	0	0	0	1,722	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,958	2,791	2,297	3,203	2,383	
人件費 B	1,444	1,464	1,449	4,314	4,243	
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.60	0.60
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]鳥取砂丘・いなほ温泉郷周辺の観光入込客数	万人	目標	301
			実績	287	263	269	295	171
	(指標の説明) 観光地における入込客。基準値は平成26年度実績。							
2	補助件数	件	目標	10	10	10	20	10
			実績	14	12	10	17	9
	(指標の説明) 補助により支援を行なった件数。令和元年度は新規補助金施行に伴い、目標値を変更。							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P118（経051）</p> <p>【事業の概要】 鳥取市観光産業育成支援事業補助金 ・観光施設整備・改修事業への支援 ・観光客の誘客・広報宣伝への支援</p> <p>【事業の成果】 交付件数（鳥取市観光産業育成支援事業補助金） 平成30年度：10件（2,297千円） 令和元年度：8件（1,482千円） ※別に、鳥取西道路沿線地域魅力づくり支援補助金：9件（3,443千円） 令和2年度：9件（2,383千円）</p> <p>【今後の課題・方向性】 新型コロナウイルス感染症の収束後の新しい生活様式に対応した受入環境の整備や観光需要回復のための取組を支援する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	【KPI】鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数	95%	86%	86%	92%	52%
	2	補助件数	140%	120%	100%	85%	90%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、国内外からの観光入込客が減少したため。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の収束後の新しい生活様式に対応した受入環境の整備や観光需要回復のための取組を支援する。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018100	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	観光イベント等開催補助事業		所属名	経済観光部	観光・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	令和2年度～全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	観光イベント開催補助金			予算事業コード	01-06-01-03-06-18

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民納涼花火大会、風紋広場青い鳥コンサート、鳥取三十二万石お城まつり、因幡和太鼓の祭典 各実行委員会
意図 (どのような状態にするために)	各種イベント開催によって観光振興に伴う交流人口の拡大と滞在型観光の推進を図る。
手段 (どうするのか)	各イベント実行委員会等に対し補助金を交付し、イベント開催の支援を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助 ④因幡和太鼓の祭典補助	①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助 ④因幡和太鼓の祭典補助	①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助 ④因幡和太鼓の祭典補助	①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助 ④因幡和太鼓の祭典補助	①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助 ④因幡和太鼓の祭典補助
年度別実績	①青い鳥コンサート(7/23,30:4,300人)、 ②市民納涼花火大会(8/15:120,000人)、 ③鳥取三十二万石お城まつり(10/2:10,000人)	①青い鳥コンサート(3,800人)、 ②市民納涼花火大会(120,000人)、 ③鳥取三十二万石お城まつり(12,000人) ④因幡和太鼓の祭典(8/6:537人)	①青い鳥コンサート(5,500人)、 ②市民納涼花火大会(100,000人)、 ③鳥取三十二万石お城まつり(台風の影響で中止) ④因幡和太鼓の祭典(8/5:530人)	①青い鳥コンサート(5,700人)、 ②市民納涼花火大会(110,000人)、 ③鳥取三十二万石お城まつり(9,000人) ④因幡和太鼓の祭典(500人)	①青い鳥コンサート(500人)、 ②市民納涼花火大会(110,000人)、 ③鳥取三十二万石お城まつり(2,000人) ④因幡和太鼓の祭典(中止)	
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
直接経費の内訳	事業費(A+B)	6,713	7,133	6,215	6,788	3,578
	直接経費 A	5,269	5,669	4,766	6,069	2,871
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
人件費 B	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	5,269	5,669	4,766	6,069	2,871
職員数の内訳	人件費 B	1,444	1,464	1,449	719	707
	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.10	0.10
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	観客数	人	目標	145000
			実績	134300	135800	105500	125200	2500
	(指標の説明) 4イベントの合計人数。平成30年度より集約イベントが減少していることに伴い目標数値を下方修正。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P115（経045）</p> <p>【事業の概要】 各種観光イベントを支援することにより、観光誘客を図る。 ・市民納涼花火大会（補助金交付先：新日本海新聞社） ・青い鳥コンサート（補助金交付先：実行委員会） ・鳥取三十二万石お城まつり（補助金交付先：実行委員会） ・因幡和太鼓の祭典（補助金交付先：鳥取市教育福祉振興会）</p> <p>【事業の成果】 ・市民納涼花火大会 平成30年度：100,000人、令和元年度：110,000人、令和2年度：中止 ・青い鳥コンサート 平成30年度：5,500人、令和元年度：5,700人、令和2年度：500人 ・鳥取三十二万石お城まつり 平成30年度：台風接近により中止、令和元年度：9,000人、令和2年度：2,000人 ・因幡和太鼓の祭典 平成30年度：530人、令和元年度：500人、令和2年度：中止</p> <p>【今後の課題・方向性】 主催者と連携し、感染予防対策をはじめ、新しい生活様式に対応したイベントの開催形式を検討する必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	観客数	93%	94%	75%	89%	2%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、予定されていたイベント2件が中止となった。また、開催されたイベントについても規模を縮小しての開催や、外出を控える影響を受け集客が大幅に減少したものと考えられる。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>主催者と連携し、感染予防対策をはじめ、新しい生活様式に対応したイベントの開催形式を検討する必要がある。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018200	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	観光ボランティア活性化事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	観光ボランティア活性化事業費		予算事業コード	01-06-01-03-01-12	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光事業者、観光ボランティア活動団体等
意図 (どのような状態 にするために)	観光ボランティアガイドの養成や、観光学の開設を通じて、市全体のホスピタリティの向上を図る。
手段 (どうするか)	観光学を支援。 観光ボランティアガイドの活動を支援。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①観光学事業、観光ボランティアガイド事業	①観光学事業、観光ボランティアガイド事業	①観光学事業、観光ボランティアガイド事業	①観光学事業、観光ボランティアガイド事業	①観光学事業、観光ボランティアガイド事業	①観光学事業、観光ボランティアガイド事業
年度別実績	①ガイド件数:9,632人 観光マスター認定数:36名	①ガイド件数:4,297人 観光マスター認定数:24名	①ガイド件数:5,086人 観光マスター認定数:23名	①ガイド件数:9,557人 観光マスター認定数:28人	①ガイド件数:1,238人 観光マスター認定数:19人		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	3,910	3,968	3,945	3,313	3,304	
	直接経費 A	1,744	1,772	1,772	1,875	1,890	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,744	1,772	1,772	1,875	1,890		
人件費 B	2,166	2,196	2,173	1,438	1,414		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数(毎年7月ごろ公表)	千人	目標	3010
			実績	2877	2630	2685	2949	1708
	(指標の説明) 毎年7月ごろ鳥取県より公表							
2	観光ガイド利用者数	千人	目標	8	8	8	8	8
			実績	9	4	5	9	1
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P110(経036)</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>観光ガイドを養成し、観光客に本市の魅力をPRする。</li> <li>観光大学を開催し、本市のホスピタリティの向上を目指す。 (鳥取市観光大学補助金 補助金交付先：鳥取市観光コンベンション協会)</li> </ol> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ガイド利用者数 平成30年度：5,086人 令和元年度：9,557人 令和2年度：1,238人</li> <li>観光マイスター新規認定数 平成30年度：23人 令和元年度：28人 令和2年度：19人 全期通算：522人</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】 ホスピタリティ強化のため、今後もガイド・観光マイスターの育成とスキルアップに努める。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	鳥取砂丘・いなほ温泉郷周辺観光入込客数(毎年7月ごろ公表)	96%	86%	86%	92%	52%
	2	観光ガイド利用者数	113%	50%	63%	113%	13%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客数の減少に伴い、観光ガイド利用者数が目標値に達しなかったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>ホスピタリティ強化のため、今後もガイド・観光マイスターの育成とスキルアップに努める。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018300	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	ループバス運行支援事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	ループバス運行支援助成費			予算事業コード	01-06-01-03-06-14

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光客
意図 (どのような状態 にするために)	主要な観光地を巡る観光周遊バス「ループ麒麟獅子」を運行することで、観光客の利便性の確保と滞在型観光の推進を図る。
手段 (どうするのか)	「ループ麒麟獅子」に係る業務を、鳥取市観光コンベンション協会に委託。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画	①ループバスの運行	①ループバスの運行	①ループバスの運行	①ループバスの運行	①ループバスの運行	
	年度別実績	①ループバスの運行 運行日数:138日間 便数:1日12便 乗車人数:40,552人	①ループバスの運行 運行日数:139日間 便数:1日12便 乗車人数:42,589人	①ループバスの運行 運行日数:141日間 便数:1日12便 乗車人数:42,896人	①ループバスの運行 運行日数:142日間 便数:1日12便 乗車人数:45,237人	①ループバスの運行 運行日数:120日間 便数:1日12便 乗車人数:13,046人	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	6,610	7,749	7,734	7,071	7,200	
	直接経費 A	5,166	6,285	6,285	6,352	6,493	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	5,166	6,285	6,285	6,352	6,493		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	719	707		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
活動指標	1	乗車人数	人	目標	35000	36000	45000	45000	45000	
				実績	40552	42589	42896	45237	13046	
	(指標の説明) 乗車実績を踏まえ平成30年度以降の目標数値を上方修正									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3					目標	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P114（経044）</p> <p>【事業の概要】 鳥取駅を起点とし、鳥取城跡、鳥取砂丘、鳥取港（かいつこ館）、湖山池ナチュラルガーデンなどを周遊するルートでバスを運行し、滞在型観光の推進を図る。 ・運行日：土、日、祝、振替休日、夏季（8/1～8/31） ・便数：1日12便</p> <p>【事業の成果】 乗車人数 平成30年度 42,896人（141日間） 令和元年度 45,237人（142日間） 令和2年度 13,046人（120日間） ※4/18～5/30運休</p> <p>【今後の課題・方向性】 市の主要な観光地を結ぶ二次交通手段として運行するとともに、観光地のPRと併せ「ループ麒麟獅子」の認知度向上、利用客数の回復を目指す取組を進める。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	乗車人数	116%	118%	95%	101%	29%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>新型コロナウイルスの感染拡大防止のため運行を休止し、運行日数が減少したため。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%以下:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルスの感染拡大による運行休止等により、や利用客が減少したため。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>市の主要な観光地を結ぶ二次交通手段として運行するとともに、観光地のPRと併せ「ループ麒麟獅子」の認知度向上、利用客数の回復を目指す取組を進める。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018400	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	吉岡温泉活性化事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課	

## 1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人		
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	吉岡温泉活性化事業費		予算事業コード	01-06-01-03-01-20	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光客、吉岡温泉町関係者
意図 (どのような状態にするために)	本市の滞在型観光拠点としての魅力向上と誘客強化を図る。
手段 (どうするのか)	地元主体で実施する誘客イベントへの支援、街なみ修景整備への支援、足湯出展によるPR活動への支援

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援 ④温泉郷ランドデザイン策定支援	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援 ④新温泉館整備支援	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	3,553	72,542	1,973	1,806	1,863	
	直接経費 A	2,831	71,810	1,249	1,087	1,156	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	4,004	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	2,830	59,797	1,249	1,087	1,156
一般財源	1	8,009	0	0	0		
人件費 B	722	732	724	719	707		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	吉岡温泉入込客数	人	目標	26000
			実績	25356	25134	73760	109590	77959
	(指標の説明) R1より新温泉会館の開館に伴い、当初の目標値に新温泉会館の年間目標値を足し上げ、修正							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

## 5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P111 (経038)</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 イベントに足湯を出展し、吉岡温泉のPRを行う</li> <li>2 吉岡温泉の活性化を図る修景整備事業等に対し補助を行う (吉岡温泉まちなみ整備事業補助金 補助交付先：吉岡温泉各事業者)</li> <li>3 吉岡温泉ホテルまつりのイベント支援を行い、誘客を図る (吉岡温泉ホテルまつり事業補助金 補助金交付先：実行委員会)</li> </ol> <p>【事業の成果】</p> <p>1：1回開催 2：2件支援 3：新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント中止</p> <p>吉岡温泉の入込客数 平成30年 73,760人 令和元年 109,590人 令和2年 77,959人</p> <p>【今後の課題・方向性】 新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、引き続き温泉地としての魅力向上と集客強化を図る。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>
-----------	--

## 6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	吉岡温泉入込客数	98%	95%	273%	125%	89%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

## 7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染症の影響によるイベント中止のため
事業の成果  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

## 8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、引き続き温泉地としての魅力向上と集客強化を図る。</small>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018500	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	宣伝推進事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	宣伝推進事業費		予算事業コード	01-06-01-03-02-02	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光客、県外のメディアや旅行会社等
意図 (どのような状態にするために)	本市の観光資源を積極的にPRし、観光客の増加及び知名度アップを図る
手段 (どうするのか)	県外旅行会社及びマスコミ・メディアへの観光プロモーションを行う

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作	①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作	①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作	①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作	①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作
年度別実績	①旅行会社商談会 ②各種広告(新聞、情報雑誌等) ③観光パンフレット等製作(鳥取旅時間、砂の美術館PRパンフ等)	①旅行会社商談会 ②各種広告(新聞、情報雑誌等) ③観光パンフレット等製作(鳥取旅時間、砂の美術館PRパンフ等)	①旅行会社商談会 ②各種広告(新聞、情報雑誌等) ③観光パンフレット等製作(鳥取旅時間、砂の美術館PRパンフ等)	①旅行会社商談会 ②各種広告(新聞、情報雑誌等) ③観光パンフレット等製作(鳥取旅時間、砂の美術館PRパンフ等)	①旅行会社商談会 ②各種広告(新聞、情報雑誌等) ③観光パンフレット等製作(鳥取旅時間等)	①旅行会社商談会 ②各種広告(新聞、情報雑誌、WEB広告等) ③観光パンフレット等製作(鳥取旅時間等)
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費(A+B)		14,234	13,801	14,191	13,325	11,627
直接経費 A		13,512	13,069	13,467	12,606	10,920
国・県		0	0	0	0	0
地方債		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0
一般財源	13,512	13,069	13,467	12,606	10,920	
人件費 B	722	732	724	719	707	
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	千人	目標	3010	3070
			実績	2877	2630	2685	2949	1708
2	(指標の説明)							
	砂の美術館入場者数	千人	目標	500	500	500	500	500
			実績	448	406	448	500	167
3	(指標の説明)							
			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P112 (経039)</p> <p>【事業の概要】 (1) 県外旅行会社プロモーション (2) マスコミ・メディアへの情報提供 (3) 観光パンフレット等の制作</p> <p>【事業の成果】 ・旅行会社商談会(オンライン参加) ・各種広告(新聞、情報雑誌、WEB広告等の実施) ・観光パンフレット等制作(鳥取旅時間等の制作)</p> <p>【今後の課題・方向性】 新型コロナウイルス感染症の影響により急減した観光需要の回復に向けて、観光客の周遊性を高める商品造成や効果的な情報発信に取り組む。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	96%	86%	86%	92%	52%
	2	砂の美術館入場者数	90%	81%	90%	100%	33%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症の影響による観光施設の休館や需要の低下のため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>		

新型コロナウイルス感染症の影響により急減した観光需要の回復に向けて、観光客の周遊性を高める商品造成や効果的な情報発信に取り組む。

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018600	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	知名度アップイベント推進事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	知名度アップイベント推進事業費			予算事業コード	01-06-01-03-02-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光客
意図 (どのような状態 にするために)	本市の知名度向上を図り、本市の観光振興と地域経済の活性化に繋げる
手段 (どうするのか)	県外での集客力のあるイベントや商業施設等において、誘客宣伝・広報活動などを行う

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	4,051	4,158	6,182	3,731	3,875	
	直接経費 A	2,607	2,694	4,733	3,012	3,168	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	3,168
一般財源	2,607	2,694	4,733	3,012	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	719	707		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	千人	目標	3010
			実績	2877	2630	2685	2949	1708
	(指標の説明) 鳥取県の統計による観光入込客数							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】</p> <p>1 姉妹都市・交流都市での観光PR 2 関西・山陽等都市圏でのプロモーション</p> <p>【事業の成果】</p> <p>1 0回 2 0回 県外イベントでのオンラインでのPR活動 LINEトラベル.jpでのオンラインセミナー開催 2回</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取県、鳥取県観光連盟等と連携して、より宣伝効果の高いイベントへの参加を通じて本市の知名度向上と誘客強化を図る。また、コロナ禍においても可能なオンラインでのPR活動を合わせて行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	96%	86%	86%	92%	52%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>新型コロナの影響で、予定していたPRが行えなかったため。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルスの影響で入込数が減少。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>新型コロナの影響により従来の知名度アップイベントが実施できなかったが、オンラインによる代替的な取組みを実施。来年度以降は従来の事業とオンラインを合わせた効果的なPRを行っていく。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018700	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取砂丘新発見伝事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標の 施策の	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	「日本一のすなば」魅力〇ごと事業負担金			予算事業コード	01-06-01-03-06-39

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	「日本一のすなば」魅力〇ごとイベント事業補助金申請者（観光振興イベント実施者など）
意図 (どのような状態にするために)	鳥取砂丘で民間主導のイベントを県・市・民間事業者が一体となり実施することで、地域経済の活性化並びに砂丘の観光振興を図る。
手段 (どうするか)	鳥取砂丘の新しい魅力を県内外に情報発信し、観光や文化面で地域の活性化を図るイベントの主催者に対し、補助金を交付する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
			①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援	①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援	①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援	①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援
年度別実績		①補助金を交付 《実績》 補助事業:6件 補助金額:6,766千円	①補助金を交付 《実績》 補助事業:4件 補助金額:2,971千円	①補助金を交付 《実績》 補助事業:10件 補助金額:7,426千円	①補助金を交付 《実績》 補助事業:8件 補助金額:5,381千円	①補助金を交付 《実績》 補助事業:6件 補助金額:2,882千円
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	8,210	4,434	8,875	6,819	4,296
	直接経費 A	6,766	2,970	7,426	5,381	2,882
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	6,766	2,970	7,425	5,381	2,882	
一般財源	1	0	1	0	0	
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	1,414	
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	公募イベント実施数	件	目標	10
			実績	6	4	10	8	6
	(指標の説明)							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 ジオパーク推進係 0857-30-8293</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P116（経047）</p> <p>【事業の概要】 民間主導のイベント開催を支援することにより、鳥取砂丘全体の滞在型観光地化に取り組み、砂丘の新たな魅力発信、活性化につなげる。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>1 令和2年度採択事業（補助率1/2） ※4イベントは中止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大人の遠足 1,000千円</li> <li>・手づくりいかだレース 933千円</li> <li>・遊び場すなば 640千円</li> <li>・ちびっ子砂丘探検隊 537千円</li> <li>・リアルゲームランド 1,000千円</li> <li>・BEACH SOCCER 894千円</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計5,004千円×1/2=2,502千円</p> <p>2 「日本一のすなば」魅力〇ごとホームページサーバー保守管理費他：380千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 県と連携し、引き続き民間主導のイベント開催を支援することにより、砂丘西側や多鯉ヶ池のさらなる利活用を図るとともに、砂丘全体の滞在型観光に取り組み、砂丘の新たな魅力発信・活性化につなげる。 ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	公募イベント実施数	60%	40%	100%	80%	60%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、当初10件実施予定だったが4件中中止となったため。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、当初10件実施予定だったが4件中中止となったため。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>イベントは当初10件あったものの新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったイベントがあり、例年よりも少ないイベント開催数となった。今後も新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながらの実施となるが、開催が可能なものについては感染拡大防止対策をしっかりと行っているかも注視し支援を行う。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018800	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	コンベンション誘致支援事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	コンベンション誘致支援事業費			予算事業コード	01-06-01-03-06-13

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市でコンベンション等の大会を開催する者
意図 (どのような状態にするために)	本市へのコンベンション誘致を促進し、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図る。
手段 (どうするか)	本市で大会、集会、研究会、企業コンベンション等を開催する者に対し、会場費や機材、看板制作費、会場までの交通費、郷土芸能出演等にかかる経費を助成する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①コンベンション等の開催に係る経費補助	①コンベンション等の開催に係る経費補助	①コンベンション等の開催に係る経費補助	①コンベンション等の開催に係る経費補助	①コンベンション等の開催に係る経費補助	
年度別実績		①開催補助件数 ・ビューロー分29件 ・協会分49件 計78件	①開催補助件数 ・ビューロー分30件 ・協会分52件 計82件	①開催補助件数 ・ビューロー分25件 ・協会分36件 計61件	①開催補助件数 ・ビューロー分22件 ・協会分30件 計52件	①開催補助件数 ・ビューロー分1件 ・協会分1件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	12,822	12,249	9,935	9,372	1,578	
	直接経費 A	10,656	10,053	7,762	7,934	164	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	10,656	10,053	7,762	7,934	164		
人件費 B	2,166	2,196	2,173	1,438	1,414		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	コンベンション開催件数	件	目標	76	76	76	76	76
				実績	78	82	61	52
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】                  予算事業別概要目次：当初予算・P114 (経043)</p> <p>【事業の概要】                  1. とっとりコンベンションビューローが行うコンベンション開催助成金交付制度の財源として、鳥取市開催分のコンベンションに対し、交付基準額の1/2を乗じて得た額以内で算出し、予算の範囲内で交付する。(とっとりコンベンションビューローへの間接補助)                  2. 上記の助成対象外となる延べ宿泊人数200人未満の小規模コンベンションについて、本市開催分に係る補助金制度を設け、コンベンションの種類に応じて予算の範囲内で補助金を交付する。(鳥取市観光コンベンション協会への間接補助)</p> <p>【事業の成果】                  開催補助件数                  平成30年度：ビューロー 25件、協会 36件 計61件                  令和元年度：ビューロー 22件、協会 30件 計52件                  令和2年度：ビューロー 1件、協会 1件 計2件</p> <p>【今後の課題・方向性】                  適正規模のコンベンションをより多く受け入れられるよう、引き続き、とっとりコンベンションビューロー及び観光コンベンション協会と連携を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	コンベンション開催件数	103%	108%	80%	68%	3%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルスの影響により各コンベンションが中止となったため。
事業の成果  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルスの影響により各コンベンションが中止となったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)	新型コロナウイルス感染症の影響でほとんどのコンベンションが中止となった。来年度以降誘致を拡大できるよう、とっとりコンベンションビューロー及び観光コンベンション協会と引き続き連携を図る。		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018900	重点施策	まちづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	国際観光推進事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課	

## 1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人		
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	国際観光推進事業費		予算事業コード	01-06-01-03-02-20	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	外国人観光客
意図 (どのような状態にするために)	東アジアを中心とした海外市場への効果的な誘客宣伝や広報活動、また受入体制を整備することにより、外国人観光客の誘客を図る。
手段 (どうするか)	海外大手旅行社へプロモーション委託を行い、諸外国でのプロモーション活動の実施や外国人観光客受入環境の整備を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援	①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援	①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援 ④外国人向け高速バス支援	①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援 ④外国人向け高速バス支援	①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援 ④外国人向け高速バス支援
年度別実績	①サポートセンター利用者数:9,846人 外国人延べ宿泊者数:15,535人 ②海外プロモーションを展開(韓国、台湾、香港、タイ) ③外国人タクシー利用者数:7,121人	①サポートセンター利用者数:10,332人 外国人延べ宿泊者数:20,356人 ②海外プロモーションを展開(韓国、台湾、香港、タイ、インドネシア、マレーシア) ③外国人タクシー利用者数:6,018人	①センター利用者数:14,511人 外国人延べ宿泊者数:24,892人 ②海外プロモーション展開(韓国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア) ③利用者数:6,376人 ④利用者数:3,162人	①センター利用者数:13,035人 外国人延べ宿泊者数:28,595人 ②海外プロモーション展開(台湾、タイ、欧米) ③利用者数:8,083人 ④利用者数:2,380人	①センター利用者数:446人 外国人延べ宿泊者数:7,523人 ②海外プロモーション展開(台湾、欧米) ③実施なし ④実施なし ⑤支援件数:4件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	58,843	55,577	73,177	64,976	38,788
	直接経費 A	49,624	49,204	65,934	62,100	37,374
	国・県	11,833	8,059	13,515	15,380	6,950
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	2,500	0	0	0	
一般財源	37,791	38,645	52,419	46,720	30,424	
人件費 B	9,219	6,373	7,243	2,876	1,414	
職員数の内訳	正規職員	1.00	0.60	1.00	0.40	0.20
	嘱託職員	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]国際観光客サポートセンター利用者数	人	目標	6520
			実績	9846	10332	14511	13035	446
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。							
2	鳥取市外国人延べ宿泊者数	人	目標	9000	10000	25000	30000	35000
			実績	15535	20356	24892	28595	7523
	(指標の説明) 鳥取市に入ってくる外国人の延べ宿泊者数							
3	外国人タクシー利用者数	人	目標	5000	5500	6000	6500	7000
			実績	7121	6018	6376	8083	0
	(指標の説明) 外国人タクシー利用者数							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次:当初予算・P112 (経040)</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>国際観光客サポートセンターの運営</li> <li>海外市場への情報発信とプロモーション活動</li> <li>外国人観光客向けの二次交通支援</li> <li>外国人観光客向け的高速バス支援</li> <li>外国人観光客の受入環境整備支援</li> </ol> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>サポートセンター利用者数:平成30年度 14,511人 令和元年度 13,035人 令和2年度 446人</li> <li>台湾・欧米豪市場を中心としたプロモーション活動の実施</li> <li>外国人観光客タクシー利用者数:平成30年度 6,376人 令和元年度 8,083人 令和2年度 実施なし</li> <li>外国人観光客高速バス利用者数:令和元年度 2,380人 令和2年度 実施なし</li> <li>外国人観光客受入環境整備事業補助金交付件数:令和2年度 4件</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】 新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、引き続き外国人観光客の受入態勢の充実を図るとともに、効果的な海外プロモーションに取り組む。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1 [KPI]国際観光客サポートセンター利用者数	151%	144%	132%	109%	3%
	2 鳥取市外国人述べ宿泊者数	173%	204%	100%	95%	21%
	3 外国人タクシー利用者数	142%	109%	106%	124%	

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染症の影響による一部事業の中止
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症の影響による外国人観光客の大幅な減少

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input checked="" type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、引き続き外国人観光客の受入態勢の充実を図るとともに、効果的な海外プロモーションに取り組む。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	019000	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	観光協会等補助事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 実施の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	観光協会等補助金		予算事業コード	01-06-01-03-06-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	(一社) 鳥取市観光コンベンション協会
意図 (どのような状態にするために)	(一社) 鳥取市観光コンベンション協会における観光振興事業を円滑に推進し、本市の観光振興を図る。
手段 (どうするのか)	(一社) 鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費を補助する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助
年度別実績	①経費補助により事業を支援。 ・商品企画造成事業 ・二次交通事業 ・観光案内事業	①経費補助により事業を支援。 ・商品企画造成事業 ・二次交通事業 ・観光案内事業	①経費補助により事業を支援。 ・地域事業 ・観光案内事業	①経費補助により事業を支援。 ・地域事業 ・観光案内事業	①経費補助により事業を支援。 ・地域事業 ・観光案内事業	①経費補助により事業を支援。 ・地域事業 ・観光案内事業
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費(A+B)		43,185	44,077	45,717	45,706	45,682
直接経費 A		41,741	42,613	44,268	44,268	44,268
国・県		0	0	0	0	0
地方債		0	0	0	0	0
その他		21,262	42,613	28,166	44,268	44,268
一般財源	20,479	0	16,102	0	0	
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	1,414	
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	鳥取・いなば温泉郷観光入込客数	千人	目標	3010
	(指標の説明)		実績	2877	2630	2685	2949	1708
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【事業の概要】 本市の観光事業の健全なる伸展を目的に組織されている、(一社)鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費を補助することにより、観光振興事業を円滑に推進し、本市の観光振興を図る。</p> <p>【事業の成果】 観光案内事業など協会運営に要する経費を支援</p> <p>【今後の課題・方向性】 本市の観光振興事業を推進するため、引き続き観光コンベンション協会の運営を支援する。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	鳥取・いなば温泉郷観光客入込客数	96%	86%	86%	92%	52%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症の影響により、観光入込客が減少したため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本市の観光振興事業を推進するため、引き続き観光コンベンション協会の運営を支援する。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	019100	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	因幡地域周遊バス運行支援助成事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 施策の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	因幡地域周遊バス運行支援助成費			予算事業コード	01-06-01-03-06-31

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光客
意図 (どのような状態にするために)	本市周辺観光地の周遊促進
手段 (どうするのか)	(一社) 麒麟のまち観光局が実施する周遊バスの運行を支援する

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①広域周遊バスの運行支援	①広域周遊バスの運行支援	①広域周遊バスの運行支援	①広域周遊バスの運行支援	①広域周遊バスの運行支援
年度別実績	①広域周遊バスの運行支援 岩美コース:20便運行、利用者219人 智頭コース:18便運行、利用者122人 八頭若桜コース:11便運行、利用者128人	①広域周遊バスの運行支援 岩美コース:18便運行、利用者280人 智頭コース:17便運行、利用者144人 八頭若桜コース:8便運行、利用者69人 鳥取西コース:5便運行、利用者63人	①広域周遊バスの運行支援 岩美コース:17便運行、利用者133人 智頭コース:14便運行、利用者103人 鳥取西コース:2便運行、利用者47人	①広域周遊バスの運行支援 鳥取西コース:9便運行、利用者142人 国府コース:3便運行、利用者27人	①広域周遊バスの運行支援 新型コロナウイルス感染症拡大防止のためツアーバスの運行中止	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	722	2,905	3,088	2,110	707
	直接経費 A	0	2,173	2,364	1,391	0
	国・県	0	404	500	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	0	1,769	1,864	1,391	0	
人件費 B	722	732	724	719	707	
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				利用者数	人	目標	1000	1000
1	(指標の説明) R1より運行便数の実績に合わせて下方修正	実績	469	556	283	169	0	
		目標	0	0	0	0	0	
2	(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0	
		目標	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P115（経046）</p> <p>【事業の概要】 個人旅行者を対象としたツアーバスを、鳥取市観光コンベンション協会と連携しながら企画・運行し、麒麟のまち圏域における周遊観光を促進する。</p> <p>【事業の成果】 新型コロナウイルスの感染拡大防止のためツアーバスの運行を中止</p> <p>【今後の課題・方向性】 麒麟のまち圏域内の周遊観光商品として継続実施するとともに、その地ならではの体験を組み込んだ新規コースを開発し、新たな魅力創出と誘客促進を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	利用者数	47%	56%	28%	31%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染症の影響によりツアーバスの運行を中止したため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症の影響によりツアーバスの運行を中止したため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	麒麟のまち観光圏域内の周遊観光商品として、その地ならではの体験を組み込んだ新規コースを開発し、新たな魅力創出と誘客促進を図る。		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	019300	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	観光サイン設置事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 実施の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	観光サイン設置事業費		予算事業コード	01-06-01-03-07-14	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光客
意図 (どのような状態 にするために)	観光施設や観光地の情報を的確に発信する。
手段 (どうするか)	観光サイン(観光案内看板等)の新設、更新、修繕などを行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
		①観光サイン(案内看板等)の整備	①観光サイン(案内看板等)の整備	①観光サイン(案内看板等)の整備	①観光サイン(案内看板等)の整備	①観光サイン(案内看板等)の整備	①観光サイン(案内看板等)の整備	
年度別実績	①観光サイン(案内看板等)の整備 新設4件、更新9件	①観光サイン(案内看板等)の整備 新設5件、更新11件	①観光サイン(案内看板等)の整備 新設2件、更新8件	①観光サイン(案内看板等)の整備 新設3件、更新9件、撤去1件	①観光サイン(案内看板等)の整備 新設9件、更新8件、撤去2件			
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
事業費	事業費(A+B)		3,266	3,099	3,449	3,328	3,412	
	直接経費 A		1,822	1,635	2,000	1,890	1,998	
	直接経費の財源内訳	国・県		242	205	232	472	450
		地方債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
一般財源		1,580	1,430	1,768	1,418	1,548		
人件費 B		1,444	1,464	1,449	1,438	1,414		
職員数の内訳	正規職員		0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
	嘱託職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	千人	目標	3010	3070
1	(指標の説明)	実績	2877	2630	2685	2949	1708	
		目標	17	17	17	17	17	
2	観光看板の整備数	件	実績	13	16	10	13	19
		目標	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【事業の概要】 市内全域の観光案内看板及び誘導看板等の整備を行い、観光情報発信及びスムーズな観光客の誘導を行うことを目的とする。</p> <p>【事業の成果】 平成30年度整備件数：10件（新設2、補修等8） 令和元年度整備件数：13件（新設3、補修等9、撤去1） 令和2年度整備件数：19件（新設9、補修等8、撤去2）</p> <p>【今後の課題・方向性】 必要な観光インフラとして、引き続き適切な管理を行う。また、必要に応じ多言語化などインバウンドの受入に向けた整備を行う。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	96%	86%	86%	92%	52%
	2	観光看板の整備数	76%	94%	59%	76%	112%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>観光看板の整備については、目標を上回ったが、入込客数については新型コロナウイルス感染症の影響により減少したため、目標を下回った。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>必要な観光インフラとして、引き続き適切な管理を行う。また、必要に応じ多言語化などインバウンドの受入に向けた整備を行う。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	019600	重点施策	まちづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	広域観光開拓・推進事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標 施策の	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	16,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	広域観光開拓・推進事業費		予算事業コード	01-06-01-03-11-03	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光客
意図 (どのような状態にするために)	地域連携DMO「麒麟のまち観光局」への活動支援や関係自治体との連携による広域周遊観光圏の形成を通じて、圏域の観光誘客と周遊促進を図る。
手段 (どうするか)	麒麟のまち圏域1市6町が連携し、麒麟のまち観光局の運営・活動を支援。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①観光グランドデザインの策定 ②広域周遊ルート創出 ③観光ガイドアプリの開発	①外国人観光客の増加対策 ②海外プロモーション ③多言語翻訳端末の普及促進 ④地域連携DMOの設立	①外国人観光客の増加対策 ②麒麟のまち観光局の運営支援	①麒麟のまち観光局の運営に要する経費の支援	①麒麟のまち観光局の運営に要する経費の支援
事業費	年度別実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①観光グランドデザインの策定 ②広域周遊ルート創出 ③観光ガイドアプリの開発	①外国人観光客割引高速バスの運行支援 ②上記を海外市場へプロモーション ③多言語翻訳端末の普及活動支援 ④地域連携DMO「麒麟のまち観光局」の設立支援	①外国人観光客向け着地型商品の造成 ②麒麟のまち観光局の運営支援	①経費負担により事業を支援。 ・多言語版HPの公開 ・マーケティング調査 ・海外プロモーション	①経費負担により事業を支援。 ・麒麟のまち観光販売戦略の策定 ・KPI、マーケティングデータ見直しと圏域共通アンケートの設計等 ・コンテンツ販売環境整備
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	39,301	38,664	49,019	40,030	30,412
	直接経費 A	32,082	28,417	42,500	38,592	28,998
	国・県	15,330	5,079	21,200	19,296	14,499
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	16,752	23,338	21,300	19,296	14,499
人件費 B	7,219	10,247	6,519	1,438	1,414	
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.40	0.90	0.20	0.20
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	【KPI】鳥取版DMO推進組織の設置	件	目標	0
	(指標の説明) DMOの発足をもって実績1とする。		実績	0	1	0	0	0
2	【KPI】麒麟のまち圏域の観光入込客数	万人	目標	0	0	0	720	745
	(指標の説明) H30からの追加指標 基準値は平成27年度実績		実績	0	0	0	681	416
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P117（経050）</p> <p>【事業の概要】 鳥取県東部・兵庫県北但西部1市6町の広域観光周遊圏の形成を目的に組織されている（一社）麒麟のまち観光局の活動を支援し、広域周遊圏の形成を図る。</p> <p>【事業の成果】 ・麒麟のまち観光販売戦略の策定 ・観光庁重点支援DMOに認定 ・マーケティング分析（WEB解析、マーケット調査・分析、アンケートの設計・実施案策定など）</p> <p>【今後の課題・方向性】 麒麟のまち観光局が中心となり、将来的な観光需要の回復を見据え、圏域内の新たな観光体験メニューの造成や、観光消費を高めるための情報発信の在り方について検討を行った。 今後は、観光体験メニューの販売促進やインターネットを通じた情報発信の強化に取り組み、圏域全体の観光消費の拡大をめざす。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	【KPI】鳥取版DMO推進組織の設置		100%			
	2	【KPI】麒麟のまち圏域の観光入込客数				95%	56%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、圏域の観光入込客数の低下につながった。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>観光需要の回復を図るため、観光体験メニューの販売促進やインターネットを通じた情報発信の強化に取り組み、圏域全体の観光消費の拡大をめざす。</p>		